

## 【韓国労働ニュース】

2018年1月前半号（1日～15日）

- 1日 青年層が多く働く食堂・美容室・給油所の80%、最低賃金などに違反  
\*雇用労働部の『2017年度下半期基礎雇用秩序点検』で、青年層が多く働く職場の8割が基本的な雇用秩序を守っていないことが分かった。
- 2日 今年の 이슈は労働時間短縮、労使政の代表選手に関心集中  
\*労使政の関係者と専門家たちが2018年の注目労働イシューとして、労働時間短縮を最優先順位に選んだ。2位は最低賃金の引き上げと算入範囲、3位は公共部門非正規職の正規職化。今年注目する人物1位にキム・ミョンファン民主労総委員長を選んだ。
- ロウソク革命に続く労働革命、新しい民主労総が開く  
\*キム・ミョンファン民主労総委員長の新年の挨拶。2018年はロウソク革命完成のために労働革命の花火に点火する年です。青年全泰堯の精神で武装した民主労組運動の総本山、民主労総は労働革命完遂のために大長征を始めなければなりません。
- 労働尊重社会の土台の上に『実現』を結実させなければ  
\*キム・ジュヨン韓国労総委員長の新年の挨拶。昨年、私たちは歴史的な大転換の中にいました。昨年に労働尊重社会に進む土台を作ったとすれば、今年はその土台の上に労働尊重社会の実現という実を結ぶようにしなければなりません。
- 規制改革で雇用創出効果を最大化しなければ  
\*パク・ビョンウォン韓国経済人総連会長の挨拶。新年には全国のすべての経営者と勤労者が力を集めて、良い雇用を多く作り出すことを切実に望みます。
- 良い雇用の創出・労働尊重社会を実現する  
\*キム・ヨンジュ雇用労働部長官の挨拶。社会の所得の両極化を解消し、労働者の生活の質を向上させるべく引き上げた最低賃金が、現場で遵守されるように指導します。
- 20年続けた業務が変わり、すぐに突然死・・・法院が「業務上災害」  
\*「Aさんが業務、勤務時間の変更で、身体的・精神的な疲労が累積したものと見られる。他に死亡原因となる事情が見られない」と業務上災害を認めた。
- スト中の大韓航空下請け清掃労働者の代わりに代替新規人材を投入  
\*30日、新年を前に全面ストに突入した大韓航空の機内清掃労働者が「使用者側が不法に代替人材を投入した」と、労働部に告発した。
- 清掃労働者の職場を『バイト』で代替・・・延世・高麗・弘益大の費用削減法
- 3日 二大労総「労働尊重社会実現のために実践する」  
\*二大労総は2日に牡丹公園を訪ね、全泰堯烈士をはじめとする烈士の墓地を参拝することで今年の業務を始めた。
- 企業銀行労使「無期契約職3300人を完全な正規職に転換」  
\*IBK企業銀行の無期契約労働者3300人が、2月中に正規職に転換される。既存の正規職の人事体系にそっくり編入される方式。「正攻法」を選択したことで、他の公共機関にも影響を及ぼすものと見られる。
- 複数労組の結成を支援、地方公企業幹部に不当労働行為で有罪判決

\* 労組法違反で起訴された仁川環境公団所長の A 氏に、罰金 400 万ウォンが確定した。  
公団労組は「複数労組結成の過程に使用者側の幹部が影響力を行使して不当労働行為を犯した」。「不当労働行為で地方公企業の幹部が確定判決を受けたのは初めて」と話した。

#### KT 労組委員長「労務葛藤をなくす」

\* 新委員長の就任式と仕事初めの式を開催した KT 労組が、選挙過程で大きくなった労務の葛藤を縫合し、定時出・退勤制の定着で仕事・家庭の両立を実現するとした。選挙で争った幹部と KT 新労組の副委員長が参加して目を引いた。

#### 最低賃金は上がったのに、月給は減ったよ？

\* 新年で最低賃金は上がったが、これを回避するための各種の『誤魔化し』が猛威を振っている。「職場の甲質 119」によると、強制的に休憩時間を延長し、賞与金を基本給に押し込み、食事代や交通費を削減し、公休日を年次休暇に変えるなど。

#### 冬休みになって水曜集会に参加した学生たち「『慰安婦』合意廃棄せよ」

\* 新年初めての『水曜集会』は学生たちで埋まった。「『慰安婦』被害ハルモニに代わって、歪曲された歴史を正す」と声を強めた。

#### 4 日 韓国労総委員長「労働者は作男ではない、パートナーと認識しなければ」

\* 労働界と財界が大韓商工会議所 2018 年経済界新年互礼会で「2018 年を信頼と疎通で共生する年にしなければならない」と声を揃えた。

#### 使用者「今年の労使関係、昨年より不安」

\* 経総は昨年 11～12 月に 236 の会員会社の人事・労務担当役員を対象にした『2018 年労使関係展望調査』結果を発表した。72.8%は今年の労使関係が昨年よりはるかに不安(20.7%)、多少不安(52.7%)と見通した。通常賃金や休日勤労手当ての重複割り増しに関する法的紛争を葛藤の原因に挙げた。

#### 解職公務員「文在寅大統領は復職の約束を履行せよ」

\* 公務員労組が決起大会を行い「解職者の復職を約束した大統領が、就任 8 ヶ月になっても約束を守っていない」として、政府ソウル庁舎から大統領府まで三步一拝を行った。現在まで復職できない公務員は 136 人、労組活動をして懲戒をされた公務員は 2986 人。

#### 労働者同士で解雇される人を決めなさい？

\* 韓国教職員共済会が、業務量に比べて人が多いという理由で非正規労働者を解雇した。一部地域支部は「労働者同士で相談して人員を整理せよ」と要求した。

#### チネー コジェ間の海底ガス管工事に投入された溶接工が砒素中毒に

\* 国内最長・最深の配管工事で知られた工事現場に投入されたアルゴン溶接労働者が、1 級発ガン物質の砒素中毒になった。地下 100m の海底で、キッチンとした換気施設もなく、工程合わせに汲々として作業を強行したという証言まで出てきた。

#### 国会・立法調査処「多元的な民主主義ために進歩政党が重要」

\* 国会立法調査処が『19 代大統領選挙と進歩政党の未来に影響を及ぼす主な要因』報告書で、比例代表議席の拡大を含む挙制度の改編を注文した。多元的な民主主義の実現のために、進歩政党を批判的な勢力として位置付けなければならない」とした。

#### 正規職にすると saying していたのに・・・空港爆発物処理要員、公開採用で大挙脱落

\* 1 ヶ月の『細切れ』契約で働いた韓国空港公社傘下の爆発物処理(EOD)要員が、公社の

公開競争採用で大挙脱落させられたことが確認された。

5日 民主労総委員長「早い釈放のために対応方策を準備する」

\*キム・ミョンファン新任民主労総委員長が獄中のハン・サンギョン前委員長を訪ね「釈放のために早期に行動を始める」と話した。前委員長は新執行部に「対話と討論を主導し、パリ・バゲット問題の解決に積極的に取り組んで欲しい」と注文した。

パリ・バゲット「製パン技士を子会社に」・・・韓国労総「受諾」民主労組「拒否」

\*製パン技士の不法派遣の過怠金納付期限を6日前に、パリ・バゲットが「子会社での雇用」を提示した。韓国労総は直ちに受け容れを、民主労総は「不法に勤労契約書を受け容れた合併法人を子会社に変更するのではなく、新しい会社を作るべきだ」と拒否した。労組することをお父さんは知ってるか？ 妻は知ってるか？ 知らせてやろう

か？

\*ニッケルを生産・販売するポスコ系列のSNNCが労組を結成した労働者に脱退を勧め、労組幹部の家を訪ねて設立申告を取り消せと要求した事実が確認された。全職員と面談までしたと伝えられた。労働界はポスコの「無労組経営」と批判した。

あるマンションに貼り出された要請文「警備人員の縮小案に反対します」

\*新年に入って昨年より16.4%上がった最低賃金が適用され、マンション警備員が解雇される事例が続いている。「入居者の生命・安全を脅かす『警備員の縮小案』に反対します」。大学生のGさんが、最低賃金引き上げを理由に警備員2人が解雇されると、『住民投票』を要求して要請文を貼り出した。

「韓国空港は労災を認め、下請け代替人員の投入を中止せよ」元・下請けが共闘

\*過労死した労働者の労災認定と下請け会社のスト闘争勝利のために、大韓航空の子会社の韓国空港の元・下請け労働者が共闘を始めた。「下請け労働者は故人の名誉回復と労災認定闘争を、元請け労働者はスト代替人員の投入を拒否する」と宣言した。

『〇の奴の〇〇が』・・・常習的に悪口・暴言に苦しむセコム・マン

\*国内最大のセキュリティー業者・サムソンエスワンの職員が、管理者職員に常習的な悪口・暴言に遭っている。サムソンエスワン労組は職場内の甲質(=パワハラ)行為を雇用労働部に告発し、責任者の処罰を要求した。

未払い賃金放棄確認書を要求し、拒否したと契約解約

\*全国活動補助者労組が、非営利団体が運営する障がい者活動支援機関の横暴を暴露した。障がい者の活動補助者が労働者の権利を要求したという理由で契約を解約される事例が多数確認された。

文在寅大統領「12・28合意、内容・手続きのすべてが間違い」公式謝罪

\*大統領は日本軍『慰安婦』被害者ハルモニ8人を招請した昼食の席で「ハルモニの意見も聞かず、ハルモニの意に沿わない合意をしたことについて申し訳なく、大統領として謝罪する」と公式に謝罪した。

『慰安婦』被害者ハルモニ、また1人死亡・・・生存者31人に

『南北関係の改善を期待』文在寅大統領の支持率72.1%に上昇

6日 雇用安定資金、警備員の『解雇寒波』には力不足

\*多くの警備労働者は勤務時間が長くて夜間労働が多く、支援基準を越える賃金を受け取るケースが多い。月13万ウォンの低い支援額も警備労働者の『解雇寒波』を防ぐには力不足だ。

国家人権委「ハゲ頭を理由に建物管理職への採用拒否は差別行為」

\*人権委は容貌を理由に差別行為をしないように再発防止対策をたてることを勧告した。

7日 政府『ILO 核心協約批准の考え方』国際社会に表明する

\*法務部の『第3次国連国別定例人権検討(UPR)』実務グループの報告書草案によれば、ILO 核心協約批准の勧告に『検討後、受け容れ』の意思を明らかにするとした。韓国政府が「受け容れ」を公式に明らかにするのは初めて。法外労組状態の全教組、全公務員労組の『合法化』に弾みがつくか、注目される。

『法の上の行政指針・密室労働行政』を清算する

\*昨年11月にスタートした雇用労働行政改革委員会が、労働分野の『積弊清算』課題を5分野の15課題に確定し、調査に着手した。調査課題の中で目につくのは全教組と全公務員労組に対する法外労組処分、再合法化に進むか関心が集められる。

民主労総委員長「社会的対話機構の再編議論に参加」

\*キム・ミョンファン新任民主労総委員長が労使政の対話に「対話がキッチンとできなければ社会的費用だけが消耗する。公共でも民間でも、政府機関、使用者団体と常時的な協議がなければならない」と、社会的対話の必要性を強調した。

8日 企業の最低賃金『誤魔化し引き上げ』に労働者が『抗議の歓声』

\*最低賃金7530ウォンが適用されて一週間、使用者の最低賃金引き上げ無力化が大手を振る。賞与金を基本給に入れる、人員を減らして休憩時間を増やして所定労働時間を減らす。マンションの警備員全員を解雇する。労働者は正当な対価を受けられないまま街頭に追い出されている。

大統領府、最低賃金の『安定対策』に直接関わる

\*文在寅大統領は「大統領府が別途の雇用安定点検チームを作り、政府の対策が現場で正しく執行されているか点検する方策を検討して欲しい。困難と副作用を最小化してこそ、政策が早期・無事に達成できる」とした。

労働部『最低賃金誤魔化し』3月末までの2ヶ月間で集中点検

狭い空間で長時間の反復作業で『重い病気に罹る』清掃労働者

\*仁川国際空港の大韓航空機内の清掃労働者の92.4%が筋骨格系疾患、31%が胃腸疾患、21.2%が呼吸器疾患を病んでいた。国内の全業種平均よりはるかに高く、製造業種平均よりも高い。

順天市の街路環境美化員2人、同時に肺癌の診断・・・労災を申請

\*一日8時間ずつ20年を超えて、生活廃棄物を積み出し、路面を清掃する過程で、持続的にディーゼルの排気ガスに曝露した。環境美化員の安全保健対策が急がれる。

ソウル交通公社の労使合意にソウル市が不当介入

\*ソウル地下鉄労組とソウルメトロ労組、5678 ソウル都市鉄道労組は、共同交渉団を構成して公社側と賃金団体協議を行ったが、「ソウル市が合意案を認められないと公社側に通知し、最終合意案から問題の内容が削除された」と主張した。

ソウル市、『慰安婦』被害者に月150万ウォン支援

\* ソウル市が今年から生活安定資金を月 100 万ウォンに増額し、健康管理費として月 50 万ウォンを追加支援する。

9 日 ハン・サンギョン、「文在寅政府の特別赦免除外決定を批判したくない」

\* 「期待もしなかったし、決定に対して少しも批判したくない。政府を恨む必要もない」。「労働尊重の世の中を労働者の団結された力で達成できないなら、屋気楼に過ぎないことを忘れずにおこう」。特別赦免から自身が外れたことについて獄中書簡で伝えた。

コレイル、電車委託駅の駅長 67 人を削減

\* 韓国鉄道公社がコレイルネットワーク스에委託した駅舎で、駅長 67 人を減らす方案を推進している。鉄道労組ソウル地方本部は「80%を駅長なしで運営しようとし、管理責任を駅員に押し付ける計画」と反撥している。

タクシーリース制を巡って労働界の葛藤表出

\* タクシー労働界がリース制を巡って葛藤を生じさせている。全タク労連が「長期勤続者勤労環境改善」を理由にタクシーリース制の試験運営を推進すると、民タク労組が「持込み制・請負タクシーを運行する陰謀」と反対している。タクシーリース制は法人タクシー業者が車両運営を一定の資格を備えたタクシー労働者にリースの形で任せる方式。

10 日 文在寅政府になって不当労働行為の起訴意見急増

\* 『2017 年不当労働行為事件処理と監督現況』によれば、雇用労働部が不当労働行為を摘発し、検察に起訴意見で送検した件数は、昨年上半期の 28 件から下半期は 90 件に増えた。昨年は 271 件の不当労働行為申告が受け付けられたが起訴意見で検察に送った事件は 28 件に過ぎない。

労働部長官「最低賃金引き上げを誤魔化す不法・便法はダメです」

『会社』が『軍隊』と出会った時・・・行軍、覚書、韓国職場の軍事文化

\* 避妊薬まで準備した KB 国民銀行の行軍プログラムを契機に、職場内の軍事主義が組上に上がっている。上司の命令に、服従と位階秩序を重視する文化の中で、『労働者の身体』は道具としてだけ使われている。

学校非正規労働者「教育庁の正規職転換審議委、中断せよ」

\* 公共輸送労組教育公務職本部は「使用者側が半分という審議委での状況で、過半数の賛成で正規職転換を決めるといふ、事実上転換が不可能な構造」だとして、転換審議委の中止と、原点からの再議論を要求した。

高麗大学生「清掃労働者を減らせば、学業環境が悪化」

\* 定年退職した清掃労働者 10 人の雇用を、3 時間のアルバイトで埋めようとする、学内の 30 余団体の在学生在が反撥し、全日制での人員補充を要求した。

女性半導体労働者、白血病の危険も 2.57 倍高い

\* 安全保健公団は職業性疾患を予防する目的で実施した『事前予防的疫学調査』の結果を発表した。半導体製造業の女性労働者の白血病の危険度は、公務員・私立学校教職員(対照群)に比べて 2.57 倍高いことが分かった。タイヤ製造業の場合、胃癌は 1.35 倍、高血圧は 1.41 倍、病院・医院従事者で筋骨格系疾患の一種である脊椎障害が発生する確率が、男で 1.39 倍、女で 1.74 倍、うつ病は男 2.94 倍、女 1.81 倍と集計された。

携帯電話の下請工場で視力失った労働者が 3 人以上いる

\* 2016 年にサムスン LG 電子など、携帯電話の部品下請け業者で、派遣労働者 7 人がメ

チルアルコールに中毒して失明する事件が続いて衝撃を与えたが、安全保健公団産業安全保健研究院が、視力障害患者3人を追加で明らかにした。

政府「慰安婦合意は履行せず、再協議は要求しない」

\* 文在寅政府が、韓日政府の2015年慰安婦合意では問題の真の解決はできないとし、履行しないという立場を公式化した。しかし破棄や再協議は要求しない。外交部長官は「政府は、『慰安婦』被害者の方々の名誉・尊厳回復と、心の傷の治癒のためにあらゆる努力を尽くす」と約束した。

寒波の中、少女像の傍で市民の叫び「10億円返還、和解治癒財団解散」

11日 文在寅大統領「労働時間短縮、これ以上先送りできない」

\* 大統領は新年記者会見で「雇用の格差を解消して質を改善することが重要だ」「非正規職の正規職化・賃金格差解消・労働時間短縮・ワークシェアリングなど、根本的な雇用改革を達成しなければならない」と話した。

労使政委員長「労使政委を壊さなければ」・・・新社会的対話機構の設置を予告

\* ムン・ソンヒョン経済社会発展労使政委員会・委員長が既存の労使政委の枠組みを越える新しい社会的対話機構を設置すると明らかにした。民主労総も必要性に共感すると返事した。

現代車労使、解雇者復職など二次暫定合意に到達

\* 金属労組現代車支部と現代車は42次本交渉で二次暫定合意案を導き出した。一次合意案は組合員の賛否投票で、50.2%の反対で否決されている。

仁川空港、生命・安全業務の直接雇用を要求し無期限テント籠城に

\* 公共労連非正規職事業本部と公共産業希望労組仁川空港支部は「数ヶ月間希望拷問にあり、直接雇用対象から排除された生命・安全業務610人を、公社が直接雇用すべきだ」として仁川空港公社に再交渉を要求した。

CJ大韓通運の宅配労働者、元請けに交渉要求

\* CJ大韓通運代理店所属の宅配労働者が「元請けが下請けの労働条件の責任を負うのが時代精神」として、雇用安定案と労働条件改善案の交渉をCJ大韓通運に要求した。

パリ・バゲット、製パン技士を『子会社雇用』で合意・・・給与は本社水準

\* 雇用労働部から不法派遣の判定を受けていたパリ・バゲットが、製パン技士を子会社で雇用することで労働組合と合意した。不法派遣論議は一段落したと評価される。

検察、前MBC社長など4人を『不当労働行為』で不拘束起訴

\* MBC労組の活動に介入する目的で、労組員を不当配転したり労組脱退を勧め、一部労組員を昇進で排除するなど、不当な措置を行った疑惑を受けている。

『屈辱の歴史』伝える慶南の『強制徴用労働者像』、5月1日に除幕

\* 日帝強制占領期に強制徴用された労働者を伝える労働者像が、メーデーに昌原市と釜山市に立てられる。日本の炭鉱と軍需工場などに強制動員された徴用労働者は約75万人と推定され、日本と地理的に近い慶南と釜山地域出身が多い。

12日 政府「最低賃金引き上げによる雇用変化、早く安定させる」

\* キム経済副総理は「困難な境遇にある方々に適正賃金を支給し、共に生きる共同体を作ることが最低賃金の目的」と説明した。財界の反撥を迂回的に批判したもの。

政府の『労働界パートナー』二大労総委員長、「労使政対話で一致」

\* 文在寅政府初めての『労使政代表者会議』を前に、二大労総の委員長が「社会的対話と一緒に対応しよう」と宣言した。民主労総にも対話を重視する新執行部が誕生し、労使政のテーブルに座る労働界の陣容が揃った。二大労総は政府の休日勤労の重複割り増し廃止、最低賃金算入範囲の拡大などには反対の立場を明確にしており、労・政関係の緊張要素になるものと見られる。

#### 雇用委の前で決起大会を行った大学清掃・警備労働者

\* 大学清掃・警備の労働者が最低賃金引き上げ無力化のための誤魔化しをする大学を監督して制裁しろと要求した。

#### 三星重工業のクレーン事故被害者、治療受けられずトラウマに苦しむ

#### 『化粧室で食事する労働者』防止法を発議・・・「休憩施設設置を義務化」

\* 環境労働委員会のシン・共に民主党議員が勤労基準法改正案を発議した。勤基法には休憩時間の規定はあるが、休息空間に対しては別途の規定がない。

#### 結局迎えた4000日・・・『最長期座り込み』その悲しい記録

\* 11日、コルト・コルテックの解雇労働者は3998日目の座り込みを続けている。4人の労働者が光化門と汝矣島のテント座込み場をそれぞれ守っている。

#### 13日 『子供を1人でも、もっと・・・』壇園高教師『殉職軍警』に認定

\* 世越号惨事当時、学生たちに自身のライフジャケットを与えて亡くなったヤン・スンジン教師が、殉職軍警と認定された。『殉職軍警』は『殉職公務員』より優遇水準が高い。

#### 14日 マンション警備員の解雇を止めた『暖かい隣人たち』

\* 最低賃金の引き上げで、一部アパートが警備員を不当解雇している。住民たちが警備員数を減らさないことを決め、成熟した共同体の力を見せるマンションが続出している。

#### 75mの煙突上がってファイン・テクの労働者と会った人権委

\* 人権委事務総長は医師2人と、解雇労働者が籠城している発電所の煙突に上がって、健康状態・労使間の交渉状況などについて1時間ほど面談した。

#### 15日 サムソン電子サービス労使、今年の賃金交渉に暫定合意

\* 金属労組サムソン電子サービス支会によれば、2017年賃金交渉で基本給15万ウォン引き上げなどで暫定合意案を作った。支会は昨年、李在鎔サムソン電子副会長の拘束運動と最低賃金1万ウォン闘争など、労働社会懸案に積極的に参加する戦略を進めた。全組合員が次々上京してソウル市内を回り、財閥改革実践団の活動にも参加して目を引いた。

#### 大韓航空・機内清掃労働者、スト2週間目に賃金交渉に暫定合意

\* 最低賃金引き上げ分16.4%を全額基本給に反映する。男女差別手当でも一部解消した。

#### 学校の石綿、解体・除去現場1240ヶ所を政府が特別管理

\* 政府が、冬休みに石綿の解体・除去作業をする1240の学校工事現場を特別管理する。石綿解体・除去面積の規模別に大規模現場(544ヶ所)は雇用労働部、800~2千㎡の中規模現場(460ヶ所)は環境部と地方自治体、800㎡未満の小規模現場(236ヶ所)は教育部が点検する。解体・除去業者や石綿解体作業監理人が作業基準を遵守しなければ、作業中止または刑事告発する。

#### 大邱市が強制代執行、旭硝子解雇労働者の天幕籠城場を強制撤去

## 大学で清掃労働者のリストラ拡散

\*最低賃金引き上げなどを理由に大学街の清掃労働者へのリストラが拡がり、清掃労働者が反撥している。